

お母ちゃんがかわいそうになった

「バカな女とは一緒にならないようにしよう。」
と僕は感じた。
母のわからずやに おそれいった。
僕は悲しい。

でも、僕は勉強が仕事だ。

気を紛らわせる為に、好きな物理の本を読んだ。
読んでみると、メガの単位のことが出ていた。
メガとは十の六乗のことで、
水素爆弾一メガトンとは、百万トンの事である。

こんなもの作って、何になるのだろうか。
そんな金があったら、もっと世の中、貧しい人、
不幸な人の為に、食料や衣類、
建物を作る工夫をしてほしいよお。
僕の家にも お金ほしい。
仕事がほしい。

人間、貧しくなると、本性を現す。
それが、僕は怖い。

僕も おなか減ったら どうするのだろうか。
さっきは バカ呼ばわりしたが、反省。

窓から下を見ると、台所の窓に、
夕食の支度をするお母ちゃんの姿があった。
お母ちゃんも 僕らの事を 思っているのだ。
お母ちゃんが かわいそうになった。